



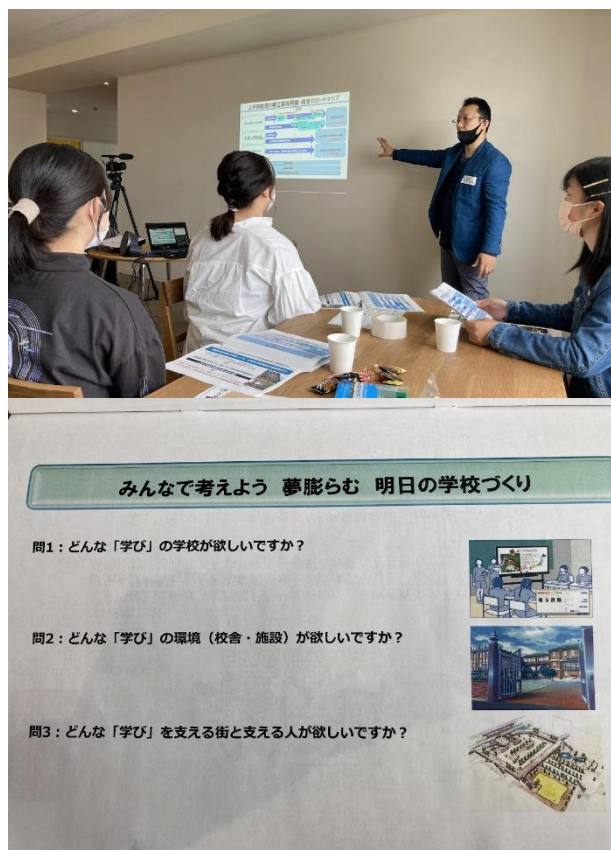
＜高校生が伊那新校を考える2＞

10月9日（日）に伊那市「アルラ」（伊那市荒井、旧伊那消防署）にて、本校の同窓生である田畑和輝さん（伊那新校再編実施計画懇話会構成員、伊那商工会議所監事、伊那市教育委員）企画の、高校再編（特に伊那新校）を考える高校生の交流会ワークショップに行ってきました。

このワークショップには、中・高校生 10 人が参加していました。自己紹介のアイスブレイキングから始まり、田畑さんから上伊那の高校再編のこれまでの流れやこれからのロードマップの説明、「THE 名門校」というテレビ東 BIZ の番組で探究によって進学実績を伸ばした京都市立堀川高校の様子を見て、20 分程度のグループ討議をして午前中終了。（都合により私はここで退出）

スタッフの方々がつくってくれたカレーライスを食べた午後のワークショップが続きしました。

そもそも伊那新校の学びのことや校舎等の環境のこと、校名、校歌、校章等の具体的なことなどは大人だけで考えていくことではなく、中学生や高校生からの声を反映させられるような機会が必要で、その第一歩になるワークショップであったと思います。弥生ヶ丘の皆さんも伊那新校について考え、思うことをぜひ伝えてほしいと思います。



アルラ（allla : A place leading the linking of local activities = 地域の活動の連携を導く場所という意味）は、旧伊那消防署の建物を有効に利用するために整備された施設です。ここには学習室があり、弥生ヶ丘の生徒は利用無料です。開館時間は午前 9 時から午後 9 時まで。休館日は 12/29～1/3 のみ。利用するには allla 若年層（18 歳以下）向け利用登録が必要です。

